

### 一般質問(要旨)

**女性の活躍促進による元気がいばらきづくり**

**議員** 女性の有業率は年々増加しているが、一方で有職女性の約六割が第一子出産後に仕事を辞めている。わが国最大の潜在力である女性の活躍促進に向けて、今後どのように取り組んでいくのか。

**知事** これまで、企業における育児休業からの円滑な復職支援の取り組みなどを促進してきた。今年度は、男性に対する育児参画への働きかけや女性の再就職への支援など、女性の活躍促進に向け一層の支援施策の推進を図っていく。



鈴木 亮寛 議員  
いばらき自民党  
つくばみらい市選出  
一括方式

**ロボット産業の振興に向けた研究開発に対する支援**

**議員** 県では、ロボットの研究開発や実用化を支援するためロボット・イノベーション戦略推進事業を創設したが、今後の展開は。

**企画部長** ロボット産業の育成を図り県内での生産に結び付けるため、今年度、「ロボットイノベーション戦略」を策定する。また、ロボットの実用化を加速するため、実証試験を支援するなど、研究開発から実用化までを一貫して進める産業拠点の形成に取り組む。(ほかに、県道野田牛久線の整備、生活困窮者への支援なども質問)



女性の活躍促進策などを提言したウイメンズパワーアップ会議の様子

**地方創生における茨城県版「総合戦略」などの策定**

**議員** 年内を目標に策定予定の、茨城県版「人口ビジョン」と「総合戦略」について、どのような点を重視して策定していくのか。

**知事** 「人口ビジョン」は本県の発展可能性を見据え、目指すべき人口の将来展望などを取りまとめていく。また、「総合戦略」は本県が持つ地域特性やさまざまな資源を最大限に活用していくことを基本に、国の戦略に掲げられた安定した雇用の創出など、四つの基本目標を中心に検討を進めていく。



水村 一俊 議員  
いばらき自民党  
西筑市選出  
一括方式

**県西地域の園芸振興**

**議員** 県西地域の園芸振興のためには、本県農産物全体のブランド力を高めることが重要と考えるが、どのように取り組むのか。

**農林水産部長** いちごの「いばらキッス」について、ハウス内環境制御技術を活用した高品質生産の取り組みを支援するなど、今後も、県オリジナル品種などを活用したブランドの牽引役となる差別化商品づくりに取り組んでいく。(ほかに、新中核病院などの整備に向けた支援、県道筑西つくば線バypassの整備なども質問)



県オリジナル品種の「いばらキッス」

### 県議会を傍聴しませんか

県議会の本会議は、どなたでも傍聴することができます。本会議の傍聴(定員300名)を希望される方は、県議会議事堂5階の傍聴受付で簡単な手続きをしていただくだけで入場できますので、是非お越しください。なお、手話通訳を希望される方、委員会の傍聴を希望される方、その他詳細についてお知りになりたい方は、県議会事務局議事課にお問い合わせください。

お問い合わせ先

電話 029-301-5634  
FAX 029-301-5629

### 質問方式について

平成二十四年第一回定例会から分割方式が導入され、議員は次のいずれかの質問方式を選択できるようになっています。

- 一括方式  
質問項目全てについて一括して質問し、一括して答弁を求める方式。
- 分割方式  
質問項目ごとに分割して質問し、その都度、答弁を求める方式。

### 第2回定例会の主な日程

平成27年第2回定例会は、次の会期日程で開催されました。

- 6月5日(金) 本会議  
(開会、知事提出議案説明)
- 6月10日(水) 本会議
- 6月11日(木) (一般質問・質疑)
- 6月12日(金) 常任委員会  
15日(月)
- 6月16日(火) 地方創生に関する調査特別委員会
- 6月18日(木) 本会議  
(委員長報告、採決、閉会)

### 質問者

- 6月10日(水) 鈴木 亮寛 議員 (いばらき自民党)
- 八島 功男 議員 (公明党)
- 水村 一俊 議員 (いばらき自民党)
- 加藤 明良 議員 (いばらき自民党)
- 6月11日(木) 外塚 潔 議員 (いばらき自民党)
- 星田 弘司 議員 (いばらき自民党)
- 戸井田 和之 議員 (無所属)
- 村上 典男 議員 (いばらき自民党)



八島 功男 議員  
民主党  
市選出  
浦一括方式

**介護人材の養成・確保とサービスの質の向上**

**議員** 介護人材の不足は、介護の質の低下をもたらす。介護人材の養成・確保とサービスの質の向上に、どのように取り組むのか。

**保健福祉部長** 平成三十七年の約一万人の需給ギャップに対応するには、さらなる介護人材の確保と資質の向上が必要である。県福祉人材センターの機能拡充のため、基金を活用し、求職時から就業定着までを包括的に支援していく。また、施設管理者向けのキャリアパス導入セミナーを開催していく。

### 新しい教育委員会と新教育長の責務

**議員** 教育の持つ力や教育の目的、また、新しい教育委員会と新教育長の責務についての所見は。

**教育長** 何より大切なことは、教育委員会が組織の枠にとらわれず、山積する課題に真正面から向き合うことである。教育の目的は子供たちの無限の可能性を引き出すことにあり、教師は自己の人間性で子供たちを感化する使命を持つ。開かれた教育行政の運営に努め、新教育長の職責を果たしていく。(ほかに、子ども子育て支援、マイナンバー制度なども質問)



知事と県教育委員会が教育政策を協議する「県総合教育会議」の初会合



加藤 明良 議員  
いばらき自民党  
水戸市選出  
分割方式

**水素社会の実現に向けた本県の取り組み**

**議員** 水素は次世代エネルギーの中心的役割を担うと期待されており、水素燃料電池車普及促進のための補助制度を導入すべきと考えられているが、県は水素社会の実現に向けて、どのように取り組んでいくのか。

**企画部長** 県では、研究会の設置による調査検討やシンポジウムを開催してきた。今年度は水素戦略会議を設置し、県の基本方針などを定める水素戦略を策定する。補助制度については、戦略会議の議論も踏まえ検討していきたい。

### 被災県リニア新幹線の誘致

**議員** 地方創生に向け大胆で、戦略的なビジョンが必要と考える。将来、リニア中央新幹線が延伸する可能性を見据え、被災県による期成同盟会設立を呼びかけ、誘致活動を行うべきと考えるがどうか。

**企画部長** 新たな新幹線の整備には、国の基本計画線への位置付けが必要である。新規路線についての議論は現在行われていない状況であるが、今後、国などの動向について情報を収集していきたい。(ほかに、偕楽園の世界遺産登録、古内茶の産地振興なども質問)



県内でのシンポジウムに登場した水素燃料電池車「MIRAI」